

	平成 24 年度 第 3 回 NPO 法人介護支援専門員協会鹿児島 理事会
日 時	平成 24 年 10 月 22 日 (月) 17:30～
場 所	介護相談センター 真砂本町
出席者	会 長：大勝洋祐 副 会 長：木場秀逸、宇治野由美子 常務理事：阿久根平 理 事：佐藤三奈、新地一浩、吉永とも子、小湊珠子、原田卓也、高野大輔 監 事：福永良弘
欠席者	なし
	<p>1. 会長挨拶</p> <p style="text-align: right;">(大勝洋祐 会長)</p> <p>これからは高齢化、少子化とともに増税や物価高騰など家計に重い負担がのしかかってきます。高齢者も増えてきて介護・医療に関する出費もかさんできています。さらにまたそれらにまつわる社会的歪みからの予測も出来ない犯罪や事件が多発しています。本日の報告事項にもありますように虐待防止ネットワーク協議会についても報告を受けますが、我々は虐待にも関わっています。虐待は非常に大事な問題で、タッチしていくには非常に難しいものであります。虐待という問題は親孝行娘などで一生懸命になったゆえに引き起こったり、虐待の大半が介護者の息詰りで起きた反応だったりするようです。こういう事態を引き起こさないように、私たちは、利用者はもちろん、介護する人たちをも支えていけるようなプランニングが必要となっています。今後はその様な奥深いところにまで立ちいって対応していかなければならないと思います。</p> <p>2. 報告事項</p> <p>1) 鹿児島市高齢者虐待防止ネットワーク協議会実務者会議(8/23)について  <span style="float: right;">(新地一浩 理事)</span></p> <p>日 時：8 月 23 日 10:30～11:30  場 所：鹿児島市役所 東別館 11 階 1102 会議室</p> <p>(1) 個別ケースに関する情報共有・意見交換  鹿児島市高齢者福祉課より事例提供</p> <p>鹿児島市地域包括支援センター武・田上 事業所長 早坂滋樹  「高齢者虐待ケースの支援と対応、その実際」  ～包括武・田上の実情と実際のケース支援から～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事例を通じて、高齢者虐待ケースに直面した場合、地域包括支援センターと居宅介護支援事業所の介護支援専門員同士の顔の見える関係性を構築することが大切。要援護者を保護すれば終わりではなく最も重要な支援とは養護者（家族等）の支援でもあり、他（多）職種連携の力が必要となる。普段からケースカンファレンス等を通じて対人援助技術を高めるために研鑽する姿勢が重要でありその働きかけを行っていく。</li> </ul> <p style="text-align: center;">※次回は平成 25 年開催予定</p>

2) 第1回施設委員会研修会(9/7)について

(原田卓也 理事)

日 時：平成24年9月7日 14:00～17:00

場 所：県民交流センター 東棟3階大研修室

研修内容：個別性を活かしたケアプラン作成

- ・施設ケアのアセスメントとケアプランの資料を元に講義
- ・本人の事例を元にグループワーク実施
- ・課題分析表を元に本人の望む暮らし（目標とする生活）を導き出す

アンケート結果：参加者42人 回収21人

大変良かった・良かったが97%

- ・今回は、分析法を詳しく指導いただいてプランの内容が今後と違うものになってくると思います。
- ・利用者の方のこだわりの生活を積極的に探っていきたいと思います。
- ・自分が考えるケアプランはとにかく薄く、内容と原因をしっかりと理解しないから、簡単なものにしかならないことがよく分かりました。利用者様の情報をしっかりと理解して、今後に生かしたいと思います。
- ・すごく参考になりました。困っていること・改善すべきこととの的を絞っていく、その絞り方が大事だと思いました。

3) 第2回主任ケアマネ研修会(9/21)について

(阿久根平 理事)

日 時：平成24年9月21日 14:00～16:30

場 所：鹿児島県民交流センター 東棟3階 大研修室 第2

参加者：70名

研修内容：事例検討（認知症のある独居者で家族との関係が希薄。被害妄想あり、独居困難）

11グループに分け（1グループ6～7人）てまずは、個人ワーク  
続いてグループワーク行い、最後に各グループの発表

アンケート結果：参加者62人 回収36人

大変よかった・よかったが97%

- ・事例検討会を事業所で行っているが、まだ勉強が足りないと思った。大変いい勉強会でした。
- ・グループワークで意見交換ができ、いろんな視点・アセスメント力についてすべて良かった。
- ・主任ケアマネとして、しっかりしなければと思った。
- ・いつも反省することが多いですが、少しずつ積み重なっているのではないかと思います。
- ・皆さんの活発な意見を聴けて、同じ様な案件で悩んでいらっしやると思い、少しほっとしました。
- ・細かい内容、情報共有したことを分かりやすく計画に盛り込んでいくことの大事さを改めて感じました。

4) 福祉用具協会協賛イベント(10/14)について

(木場秀逸 副会長)

日 時：平成 24 年 10 月 14 日 10:00～12:00  
場 所：かごしま県民交流センター 2 階 中ホール  
参 加 者：56 名  
研修内容：「地域包括ケアについて考える」

アンケート結果：参加者 56 人 回収 24 人

大変良かった・良かったが 91%

- ・ NPO 地域ケア交流会の方の働きかけ（商工会・青年団との協力）は面白い試みだと思いました。若い方に福祉・介護を身近に感じてほしいと思う。
- ・それぞれの貴重な活動を知ることができました。ケアマネージャーが今後どう動いていくべきか考えました。
- ・それぞれの立場からの発表は勉強になりました。「地域包括ケア」が取り上げられている今日、役割を考えて何ができるか地域づくりを考えていきたい。
- ・地域連携、職種連携が非常に重要であると感じました。鹿児島島の現状が分かりました。
- ・地域を巻き込んだケアマネジメントの必要性を再確認しました。ありがとうございました。

5) ゲートキーパーについて

(佐藤三奈 理事)

鹿児島市と NPO 法人介護支援専門員協会鹿児島と鹿児島市ゲートキーパー養成講座業務についての委託契約を締結した旨を報告する。  
年 2 回、11 月と 1 月に開催予定。

6) 平成 24 年度第 1 回鹿児島県認知症疾患医療連携協議会(9/24)について

(木場秀逸 副会長 代理報告)

日 時：平成 24 年 9 月 24 日 14:00～15:30  
場 所：はーと・ぱーく（鹿児島市精神保健福祉交流センター2 階）  
議題

①認知症疾患医療センター実績報告について（H23 年度分）

- ・専門員相談の相談内訳、初診患者の受診目的とその処遇内訳、年代別、初診患者の疾患別等に分け、数値的報告あり。

②意見交換について

- ・認知症地域連携パスについて（オレンジ手帳）

編集：公益社団法人 日本精神科病院協会

発行：一般社団法人 JAPH ネットワーク

費用：100 円

現在、谷山病院で、無料で活用している。医療機関でも啓蒙していく予定。使用する場合は各医療機関で発行先より購入し、費用の徴収の有無は各、医療機関で決める。

今後活用していくための課題：保管管理はどのようにしていくのか、

個人情報の管理について要検討

- ・診療情報提供書の使用について（かかりつけ医からセンターへ）  
かかりつけ医との連携をスムーズに行っていくために活用していきたい。

※鹿児島市認知症疾患医療連携協議会

窓口：谷山病院認知症疾患医療センター 連携担当 内門  
連絡先 269-4119

### 3. 協議事項

#### 1) 第2回居宅委員会研修会(11/16)について

(小湊珠子 理事)

日 時：平成24年9月7日 14:00～17:00

場 所：鹿児島県民交流センター 4階 大研修室 第4

研修内容：①「一般的なお薬の話と認知症治療薬のお話」

講師：吉田浩二先生（第一三共株式会社 九州支店学術推進課）

②「ゲートキーパー養成講座

～悩んでいる人にあるあなたができること～

講師：児玉さら先生（臨床心理士）

#### 2) 第2回施設委員会研修会(12/8)について

(原田卓也 理事)

日 時：平成24年12月8日 14:00～16:30

場 所：かごしま県民交流センター 東棟3階 大研修室

対 象 者：施設・グループホームなど従事者

研修内容：「施設ケアマネに期待すること」

～介護支援専門員の資質向上と今後のあり方に関する検討会報告～

講 師：助川未枝保先生（一般社団法人日本介護支援専門員協会副会長）

#### 3) 第2回ゲートキーパー養成講座(1/12)について

(新地一浩 理事)

日 時：平成25年1月12日 14:00～16:30

場 所：かごしま県民交流センター 3階 大研修室 第2

研修内容：「ゲートキーパー養成講座

～悩んでいる人にあるあなたができること～

講師：児玉さら先生（臨床心理士）（仮）

#### 4) ひっとべ発行について

(新地一浩 理事)

会長挨拶、高野大輔理事（新理事紹介）、新入会会員の紹介、施設の紹介等を掲載する予定。

#### 5) その他

・地域包括支援センター西伊敷が11月1日から開所予定。（高野大輔 理事）

・12月末にて会費振込〆切りとなるため、会費の未入金の方々への連絡を12月に行っていく予定。

4. その他


1) 会員数 541名、入金済 435名、新入会員 66名


2) 次回理事会日程(12/8 17:30 予定)

以上をもって、協議が終了したので午後7時20分、閉会した。

以上、この議事録が正確であることを証する。

平成 24年 12月 6日

議長理事 大勝 詩祐 

理事 新地 一浩 

理事 吉永 とも子 